

「オダワラ オープンマルシェ ～デイキャンプ2023～」
(神奈川県エフエムネットワーク(KFN)との協同)

- ・日時: 令和5年 5月 3日(水)・4日(木) 11:00-16:00
- ・場所: 小田原城址公園二の丸広場
- ・周波数: 89.2MHz



(小田原市守屋市長(中央)に「災害時のラジオ」についてインタビュー)



(関東総合通信局・KFN合同ブース)



(会場には多くの来客)

(番組表)

5月3日(水)		5月4日(木)			
11:00	オープニング KFNって何? KFN参加局紹介+曲	11:00	オープニング KFNって何? KFN参加局紹介+曲		
11:10	臨時災害放送局って何? 出演: 総務省関東総合通信局 インタビュー 曲	11:10	臨時災害放送局って何? 出演: 総務省関東総合通信局 インタビュー 曲		
11:30	各局災害放送事例 出演: FM湘南ナバサ 災害時放送事例インタビュー 曲	11:30	各局災害放送事例 出演: FMおだわら 災害時放送事例インタビュー 曲		
11:50	(時間調整枠)	(来場者インタビュー等)	11:50	(時間調整枠)	(来場者インタビュー等)
11:59	KFN CM	(曲で11:59調整)	11:59	KFN CM	(曲で11:59調整)
12:00	11:00-12:00再放送		12:00	11:00-12:00再放送	
12:59			12:59		
13:00	オープニング KFNって何? KFN参加局紹介+曲	13:00	オープニング KFNって何? KFN参加局紹介+曲		
13:10	臨時災害放送局って何? 出演: 総務省関東総合通信局 インタビュー 曲	13:10	臨時災害放送局って何? 出演: 総務省関東総合通信局 インタビュー 曲		
13:30	各局災害放送事例 出演: レディオ湘南 災害時放送事例インタビュー 曲	13:30	各局災害放送事例 出演: FMかわさき 災害時放送事例インタビュー 曲		
13:50	(時間調整枠)	(来場者インタビュー等)	13:50	(時間調整枠)	(来場者インタビュー等)
13:59	KFN CM	(曲で13:59調整)	13:59	KFN CM	(曲で13:59調整)
14:00	13:00-14:00再放送		14:00	13:00-14:00再放送	
14:59			14:59		
14:00	オープニング	14:00	オープニング		
14:10	各局災害放送事例 出演: FMヨコハマ 災害時放送事例インタビュー 曲	14:10	各局災害放送事例 出演: FM HOT 839 災害時放送事例インタビュー 曲		
14:30	各局災害放送事例 出演: 調整中 災害時放送事例インタビュー 曲	14:30	各局災害放送事例 出演: 調整中 災害時放送事例インタビュー 曲		
14:50	(時間調整枠)	(来場者インタビュー等)	14:50	(時間調整枠)	(来場者インタビュー等)
14:59	KFN CM	(曲で14:59調整)	14:59	KFN CM	(曲で14:59調整)
15:00	14:00-15:00再放送		15:00	14:00-15:00再放送	
15:59			15:59		

「オダワラ オープンマルシェ」における放送訓練の感想と課題

小田原市役所

- 「オダワラオープンマルシェ～デイキャンプ2023～」開催期間中はキッチンカーやテイクアウトフード・ドリンク・スイーツや地元で人気のクラフトビールなど70店以上が出店。
- 小田原の姉妹都市・友好都市による観光PR、名製品の販売、特設ステージではライブステージも行われるなど、盛況のうちに終了。
- 小田原市長が実際にインタビューを受け、放送を実施したこともあり、来場した市民の関心が高く、災害時の情報入手方法としてラジオが非常に有用であることを知ってもらう機会となったと感じている。

FM小田原株式会社

- 送信系機器に関してはお任せでしたが、イベントという特殊な場でのプロモーションを考えることに戸惑いがあった。また、電源選択に戸惑いがあった。
- 機材に関して関東総合通信局からの貸与として訓練を実施したが、臨災局として行政の方が簡単に扱えるか疑問。
- 来場者へのアピールをもう少し強くできないか考えると、ステージ上で放送する等の工夫が必要。インターネット放送のアピールも必要だと思った。
- バッテリーが新調のものだったので扱いに戸惑いがあった。
- 著作権をクリアした上で通常音源の音楽を使用できれば良いかと思った。



臨時災害放送局設備を活用した訓練 (おだわら防災フェスタ2023)

「おだわら防災フェスタ2023」
 (小田原市及びFM小田原(株)との協同)

- ・日時: 令和5年8月26日(土) 12:00~15:00
- ・場所: 小田原市役所前庭・西側駐車場
- ・周波数: 88.5MHz

(番組表)



(電源車、広報パネル及びアンテナ全景)



(アンテナの設置指導)



(来訪者への臨災局概要説明)



(送信機の設定指導)

FM ODAWARA 87.9MHz					
No.	地震に備える！防災フェスタ				
提供				スタジオ使用時間	3時間
放送日	2023/8/26	収録日			
Main DJ	牧いずみ	Director		AD	
Sub DJ		Mixer			
時間	記号	放送内容		Qワード	
12:00:00	M	オープニングテーマ曲		フリー音源	
12:00:30	Op	タイトルコール			
12:00:40	T	オープニングトーク		「みなさん、こんにちはー」	
12:02:00	T	イベント内容紹介		趣旨説明、出店者紹介など	
12:05:00	CM	防災一口メモ		事前収録素材 (5分)	
12:10:00	T	ゲストトーク1		小田原市防災対策課 (15分)	
12:25:00	CM	防災一口メモ		事前収録素材 (5分)	
12:30:00	T	イベント内容紹介		趣旨説明、出店者紹介など	
12:33:00	T	ゲストトーク2		小田原市消防本部、陸上自衛隊など(15分)	
12:48:00	CM	防災一口メモ		事前収録素材 (5分)	
12:53:00	M	インターバルタイム		フリー音源	
13:00:00		(以下、13時台、14時台も上記フォーマットで)			

「おだわら防災フェスタ2023」における放送訓練の感想と課題

- 停電を想定し、EV車により電源を確保し、放送を実施した。
- 来場者は子供向けイベントであったため、子どもや子供連れの若い世代の方々に災害時の情報入手方法としてラジオ放送が有用であることを知ってもらう機会となった。
- 日頃から市庁舎にFM放送局があるため、協力関係ができています。
- 臨時災害放送局の放送も打合せをスムーズに進めることができた。
- 実際に試験放送することで、市民の関心が高く、また、訓練放送を実施することで、電源をどこから取るか、場所設定をどうするか等の課題整理ができた。

他のフェスタ内容

- ・消防車・支援車の見学: 防火衣を着ての写真撮影
- ・起震車体験: 地震が起きたときの行動の難しさを体験
- ・自衛隊によるカレー炊き出し: 試食、自衛隊の装備品の見学
- ・水消火器体験: 水消火器を使った初期消火体験
- ・マンモグラフィ車展示・見学: 乳がん検診車の見学、乳房しこりの触診体験
- ・防災グッズ展示: いざという時に役立つグッズの見学
- ・第3回 おだわらまなぼうさい「クイズで学ぼう! 親子で地震サバイバル」



「第44回九都県市合同防災訓練」
(相模原市及び(株)エフエムさがみとの協同)

- ・日時: 令和5年9月1日(金)9:00~12:00
- ・場所: 相模総合補給廠一部返還地等
- ・周波数等: 77.1MHz



(訓練放送ブース全景)



(防災局用放送設備の調整)



(アンテナ設置指導)

出展	内容
1 郵務省 関東総合通信局	臨時災害放送局用設備や災害対策用移動通信機器など、「I-C-T (輻射通信技術)」を活用した防災・減災に役立つ通信機器の展示及びデモンストレーションを行います。
2 ㈱エフエムさがみ	災害時を想定した特設放送ブースから場内ラジオ放送のデモンストレーションを行います。また、過去の災害関連対応の記録と展示を行います。
3 相模原市(危機管理課)	関東大震災に関するパネルのほか、防災に関する啓発のための展示を行います。
4 気象庁 横浜地方気象台	関東大震災に関する特設ブースに設置した写真のパネル、大雨の際に発表される情報「キキクル」の説明パネル等を展示します。

「第44回九都県市合同防災訓練」における放送訓練の感想と課題

- 相模原市には当局の電波が届かない地域があり(中山間地)、実災害は、そのようなところに出てしまいました。
そのような地域に臨時災害局を開局し、災害対応ができることがよくわかり、今後活用すべきと感じました。
- 放送訓練の申し込みから終了まで全体の流れとして、イメージを把握することが難しかった。
- 機材運搬に関して、当社車両で運べるか、ボリュームに不安があった。
- 災害時に当該行政区が開局から放送を行うまでの間、被災隣接地域を含めたコミュニティー局が全面的に協力することで、早めに放送実施ができると感じています。



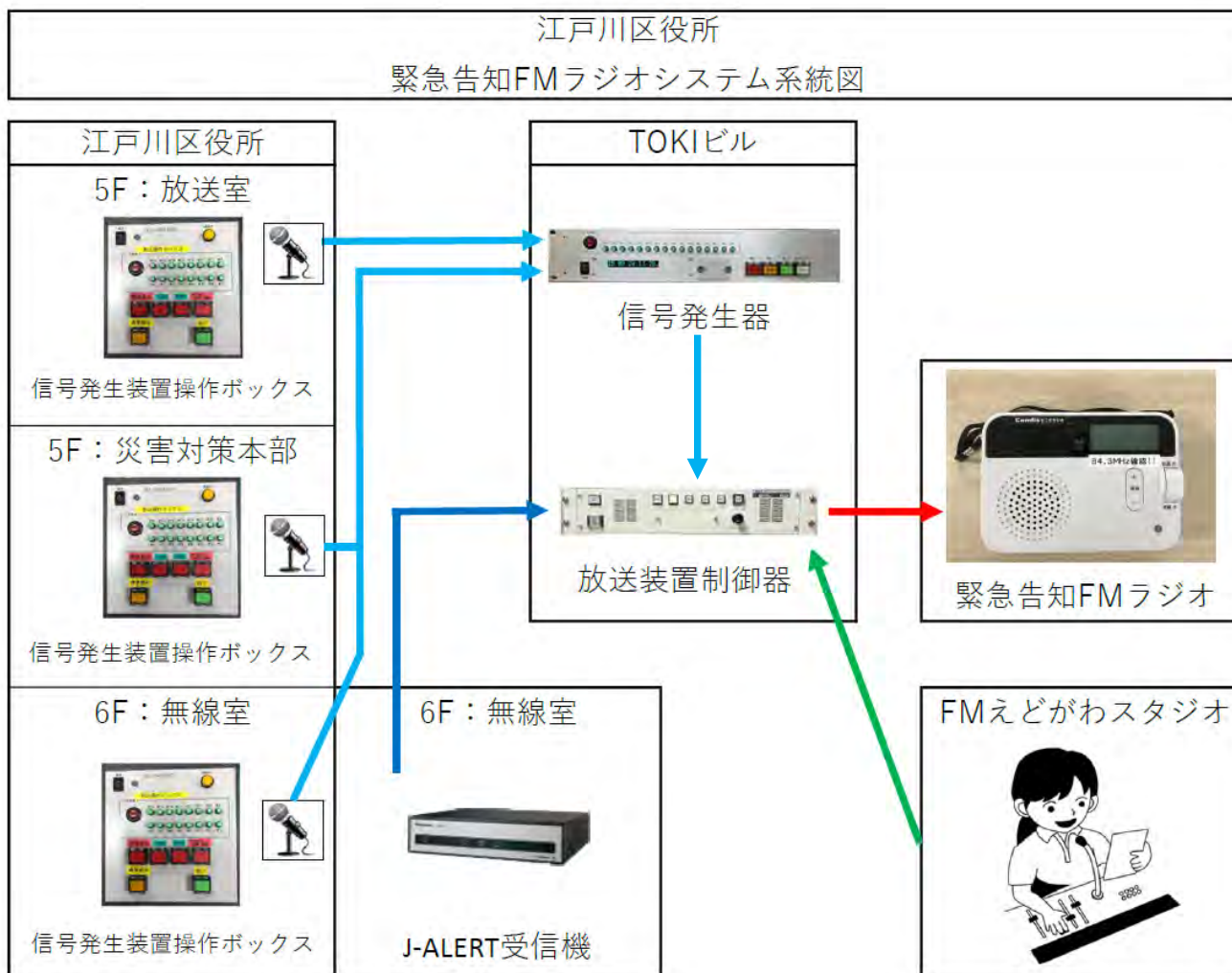
コミュニティ放送局(FMえどがわ) 割込システム概要及び 割込放送について

令和6年3月
江戸川区役所
危機管理部

FMえどがわ割込システム

緊急時の迅速な情報伝達の為、平成24年度よりFMえどがわに緊急割込放送を実施している。

区施設おいての緊急時に自動起動する緊急告知FMラジオ端末設置に伴い、緊急起動信号発信を有した割込システムに改修を実施(平成28、29年度)



緊急告知FMラジオ

緊急時の迅速な情報伝達の為、平成29年度に緊急時に自動起動する緊急告知FMラジオ端末を設置。

J-ALERTや防災行政無線による自動連携により、緊急情報を放送する。

避難所となる小中学校や区施設等253施設646台を配備。

※ラジオメーカー:ワキヤ技研株式会社

※緊急起動方式:Comfis(コムフィス)方式

一般型



戸別設置用(ComfisR2)
設置箇所: 保育園、コミュニティ
会館、健康サポートセン
ター、共育プラザ等の
小規模施設

拡張型

旧型



館内放送接続用(EWN-50)
設置箇所: 小中学校、事務所等の館内放送設備を有する
施設

新型(令和4年度から使用)



FMえどがわ割込放送訓練

割込放送は江戸川区と株式会社エフエム江戸川との協定に基づき行われている。

協定の中には以下の3種類の放送が規定されている。

- ・緊急割り込み放送 ……災害時の避難指示等
- ・全国瞬時警報システムによる緊急自動放送 …… J-ALERT
- ・平常時の放送 ……定時放送等

株式会社エフエム江戸川とは協定だけでなく、番組作成委託の契約も令和5年度から行っており、防災情報の発信手段の多重化を目的に、FM放送の発信の拡大に取り組んでいく。

災害が起きた際の避難や生活の支援が必要な高齢者や障害者など災害用配慮者の支援を強化するため、情報発信の充実に努めていく。

緊急告知FMラジオ

・定時放送

- 1 目的 FMえどがわの割込放送装置の操作習熟と区民への防災意識の向上を図る
- 2 放送日時 毎月第2、第4木曜日に放送(1回2分)
- 3 役割分担 割込装置操作担当とアナウンス担当の2名1組として、危機管理部と広報課職員でローテーション
- 4 放送内容 自助共助の視点による防災・災害への意識啓発
全10回構成(家具転倒の防止、備蓄、避難の準備・仕方等)



77. 1MHzを使用した 臨時災害FM放送訓練について

令和6年3月4日（月）

文京区危機管理室防災課防災主査 松澤 知之

訓練の概要

- ▶ 日 時 令和6年2月18日（日）9：30～11：30
- ▶ 場 所 (1) 放送局設置場所：文京シビックセンター25階展望ラウンジ
(2) 避難所総合訓練会場：区立本郷小学校

(文京区本郷4丁目5-15)

- ▶ 訓練想定
 - ・ 震源地 都心南部直下地震
 - ・ 規 模 マグニチュード7.3
 - ・ 震 度 6強
 - ・ 時 刻 午前8時

※上記想定のもと、発災後後期（7～10日経過後）の被害状況を放送

実験試験局の概要

- ▶免許人 文京区
- ▶識別信号 呼出名称：「ぶんきょうくりんさいじっけん」
- ▶電波の型式及び周波数 200KF3E 77.1MHz
- ▶空中線電力 10W 無線設備の設置場所 東京都文京区
- ▶受信想定エリア 文京区及びその周辺

臨時災害FM放送訓練の内容

- 協力 文京区アマチュア無線局災害非常通信連絡会
東京ケーブルネットワーク株式会社
※上記団体とは協定を締結し、災害時における協力関係を構築
- 内容 架空の区内被害状況やライフラインの状況、区の対応状況等について放送



実験局開設までのプロセス

令和5年度

10月 免許申請事前相談

1月 申請書提出、予備免許発行

2月 本免許交付

本郷小学校避難所総合訓練（実験局放送）

77. 1MHz帯周波数を区民周知（区報・ホームページ）

**※一度免許申請をすると5年間有効となったことにより、
今後の事前準備の事務負担軽減が図られる。**

※業者委託経費の削減

※実際の災害時に近い状況での訓練実施

今後の予定

令和6年度

全4回の避難所総合訓練のうち、2回実施予定。

※ 77. 1MHz帯電波の区内伝搬状況を確認するためにも、
会場の立地を検討しながら場所を選定する予定。

※実災害時を想定して、今後災害時広報活動に従事する職員の
参加を検討

(参考) アマチュア無線局災害非常通信連絡会との協定

➤ 目的

地震などの大災害時に区の災害対策本部と連携し、アマチュア無線を使用した情報連絡活動を実施するため、アマチュア無線個人局を保有する区民と区職員から構成される「文京区アマチュア無線局災害非常通信連絡会」を平成16年2月に発足。

➤ 活動内容

大地震などの災害時には区の災害対策本部と連携し、アマチュア無線により、ご自宅付近の被害状況の収集、報告活動等。

アマチュア無線協定	
	更新日 2023年04月03日
災害時における文京区と文京区アマチュア無線局災害非常通信連絡会との情報収集等の協力に関する協定	
文京区を甲とし、文京区アマチュア無線局災害非常通信連絡会を乙として、甲乙間において、災害時の情報収集等について、次のとおり協定を締結する。	
(目的)	
第1条この協定は、災害が発生し、又は発生するおそれがあるとき（以下「災害発生時等」という。）に、甲が行う情報収集等に対する乙の協力に関し、必要な事項を定めることを目的とする。	
(協力要請等)	
第2条甲は、災害発生時等に災害情報の収集、報告及び伝達（以下「災害情報通信」という。）に関し、乙の協力が必要であると認めるときは、乙に協力を要請する。	
2乙は、前項の要請を受けたときは、甲の災害情報通信に協力する。	
3災害状況により緊急を要すると判断し、第1項の要請を待たずに乙が災害情報通信を行ったときは、甲の要請があったものとみなす。	
(統制)	
第3条乙は、災害情報通信を行うときは、文京区災害対策本部に設置する基地局の統制に従うものとする。	
(補償)	
第4条甲は、乙の会員が災害情報通信により負傷等をしたときは、文京区災害に伴う応急措置の業務等に従事した者に対する損害補償に関する条例（昭和41年7月文京区条例第16号）の定めるところにより、その損害を補償する。	
(協議)	
第5条この協定に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じたときは、甲乙協議の上決定する。	
上記協定締結の証として本協定書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、各1通を保有する。	
平成16年8月10日	
文京区春日一丁目16番21号	
甲文京区	
代表者文京区長埴山力	
文京区春日一丁目16番21号	
乙文京区アマチュア無線局災害非常通信連絡会	
代表者会長斑目直方	

令和5年度

所沢市臨時災害FM放送局

開設・受信訓練



開設訓練

- 主 体：所沢市
- 日 時：令和5年9月2日（土）9時～13時
- 場 所：所沢市役所 無線室（4階）
- 内 容：放送装置等の設置、放送の実施
- 目 的：発災時、迅速かつ適切に臨時災害FM放送局を開設する

受信訓練

- 主 体：所沢市自主防災組織など
- 日 時：令和5年9月2日（土）9時～13時
- 場 所：各地区自主防災活動訓練会場（小・中学校）など
- 内 容：所有するラジオで放送が聴ける場所を確認してもらう
- 目 的：発災時、市民の方が、臨時災害FM放送の受信可能な場所を把握する



開設訓練 実施方法

- ・ 放送装置
H26年度に導入した装置を使用
- ・ 設置、操作など
免許申請、登録点検、アンテナ・放送装置の設置、放送装置の操作等を業者に委託
- ・ 放送内容
放送装置にて事前に音声を録音し、録音した音声をリピート放送

こちらは「ところざわしりんさいじっけん」です。周波数77.1メガヘルツ、出力100ワットで実験試験局から電波を送信しています。本日、所沢市で、臨時災害放送訓練を行っています。所沢市では、万が一、大規模な災害が起こった場合、防災無線、市ホームページ、市ほっとメールでの情報提供に加えて、FM電波を利用しての情報発信を行います。

大規模な災害が発生すると、停電になることがあります。停電になると、テレビやパソコンから情報を得ることができなくなります。そのような時でもラジオがあれば、情報を入手することが可能であることから、災害時の情報伝達の重要なツールになると考えています。ぜひご家庭でもラジオをご準備いただき、万が一の事態に備えていただきますようお願いいたします。

なお、この試験放送は、本日13時まで放送を行う予定です。臨時災害放送に関するお問い合わせは、所沢市危機管理室までお願いします。

【運用終了】※防災訓練の終了時のみ

こちらは「ところざわしりんさいじっけん」です。ただいまを持ちまして電波を停止します。





開設訓練 スケジュール

4/28	業務委託契約	所沢市・受託業者
6/23、7/28	打合せ	所沢市・受託業者
8/18	予備免許申請	所沢市（受託業者） → 関東総合通信局
8/21	予備免許取得	関東総合通信局 → 所沢市（受託業者）
8/23、24	登録点検実施 打合せ	所沢市・受託業者
8/30	登録点検報告	所沢市（受託業者） → 関東総合通信局
9/1	免許取得	関東総合通信局 → 所沢市（受託業者）
	前日準備	受託業者
9/2	開設訓練実施	所沢市・受託業者

受信訓練 実施方法



- ・ 防災会議で決定
- ・ 職員、自主防災組織、市民へ周知
(広報、ポスター掲示、HPなど)
- ・ 自主防災組織で行う防災活動訓練の選択訓練に設定
- ・ 所沢市全域で確認可能であるため、訓練不参加の市民にも広く周知
- ・ 市民が所有するラジオで、受信確認

※放送受信用ラジオは令和6年度に各避難所へ配備予定

FM77.1MHz

災害時に **FMラジオ** で
所沢市の災害に関する情報を
確認できます！

○お手持ちのラジオでお聴きいただけます。
○FM77.1MHzに合わせてください。
○発災時、1日2~3回、1回20分程度の放送を予定しています。
○所沢市の被害状況、避難状況、物資供給などの防災情報を放送します。

試験放送を実施

令和 **5** 年 **9** 月 **2** 日(土)

午前 **9** 時~午後 **1** 時

所沢市総合防災訓練と同時実施

ぜひお聴きいただき、電波の受信状況などをご確認ください！

問い合わせ
所沢市 危機管理室
TEL : 04-2998-9399
メール : a9399@city.tokorozawa.lg.jp

受信訓練 スケジュール

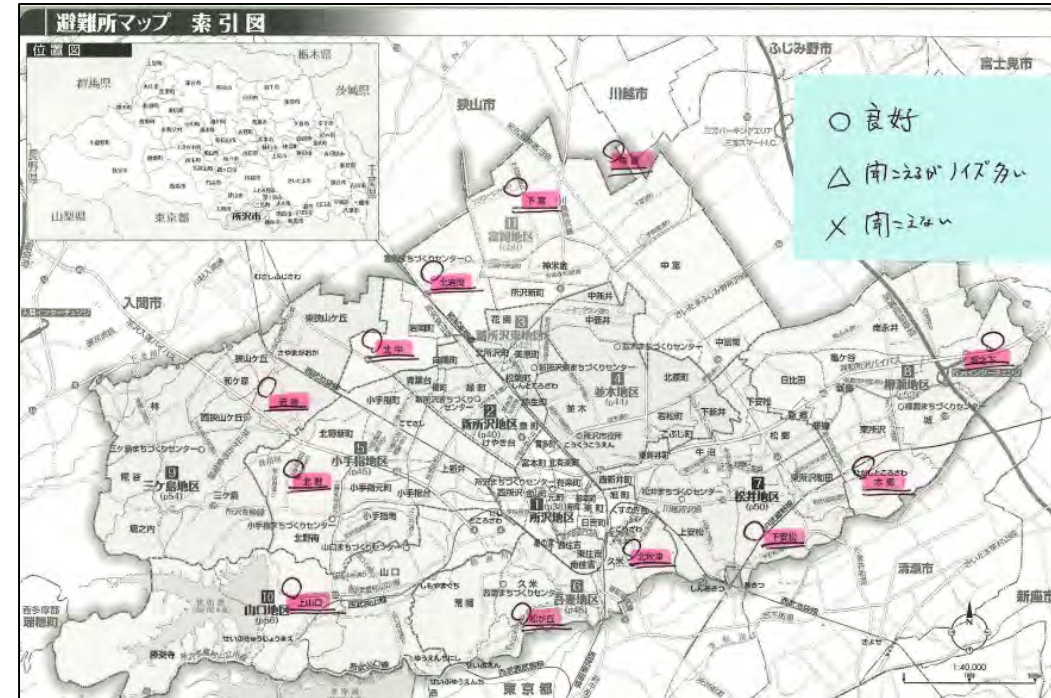


5/19	防災会議	臨災 F M 訓練実施の決定
5/25、6/28	訓練打合せ会議	市内各地区担当職員へ説明
7/12	周知	市HP、ほっとメール、掲示
7/14	周知	まちづくりセンター等への掲示
7/28	訓練説明会	避難所担当職員へ説明
8/1	周知	市広報誌（防災訓練）
9/1	周知	市広報誌
9/2	受信訓練実施	各地区自主防災組織など



訓練結果

- ・ 自主防災組織からの結果報告
実施 39団体中20団体
結果 ○14団体
△ 5団体
× 1団体
- ・ 市職員による巡回
右図参照
- ・ 市民からの報告、問い合わせ
3件



今後の課題等

- ・ 放送内容のメール配信
- ・ インターネット配信
- ・ 周知
- ・ ラジオの備蓄

Verification Card

埼玉県所沢市□□ △-△-△△
○○○○ 様



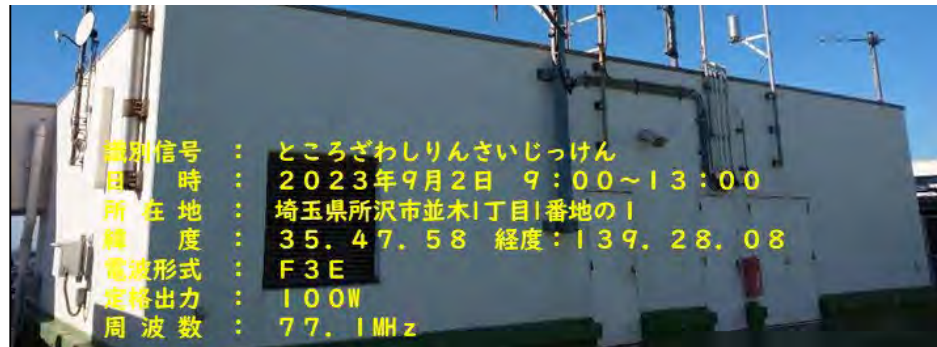
受信報告ありがとうございました！

FM 77.1MHz

所沢市臨時災害FM放送局
試験放送
受信確認証



ご清聴ありがとうございました

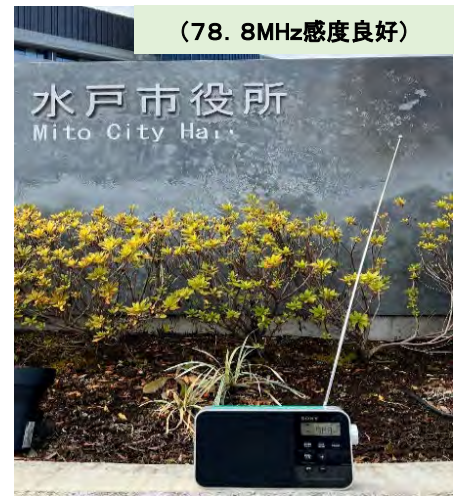


「水戸市いっせい防災訓練」 (水戸市及び水戸コミュニティ放送(株)との協同)

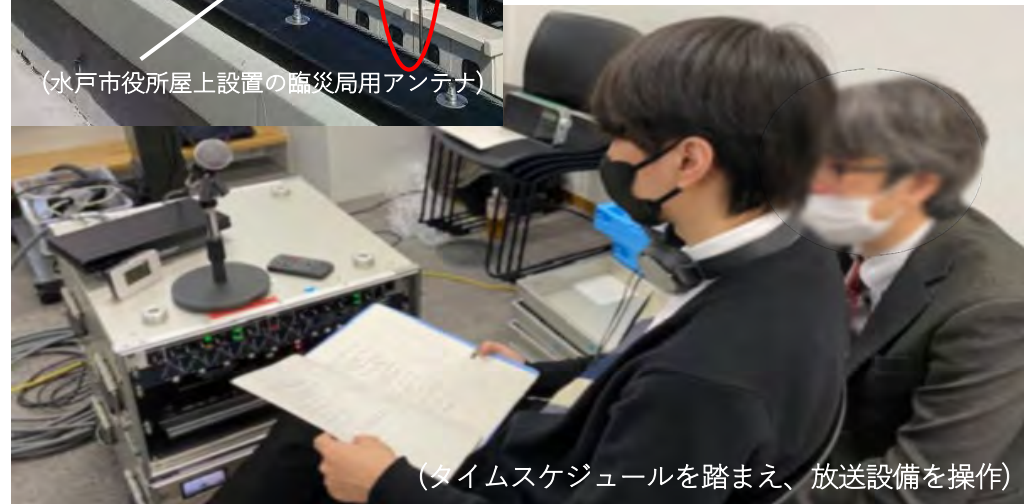
- ・日時: 令和6年2月8日(木) 10:00~11:15
- ・場所: 水戸市役所内会議室
- ・周波数等: 78.8MHz ※アンテナは水戸市所有のものを使用。



(水戸市役所屋上設置の臨時局用アンテナ)



(78.8MHz感度良好)



(タイムスケジュールを踏まえ、放送設備を操作)

水戸市いっせい防災訓練

防災を考える日

災害時には、まず、自分の身を守ることが重要です。
その場々できる訓練なので、みんなで訓練に参加しましょう!

実施日時 令和6年2月8日(木) 午前11:05

※仕事の日などで実施が困難な方は、当日にとられることなく安全行動を行いましょ。

訓練場所 それぞれの自宅、学校、職場など

※自動車、自転車、歩行などの移動時は、安全のため、訓練を行わないでください。

注意事項等 **緊急速報メールの活用**

本訓練では、市民の皆さんに災害時の対応をメールで知らせたい。各自安全行動をとるが、急遽変更できる緊急速報メールを活用します。
市内にあるスマートフォン等に、専用着信音が鳴り響くように設定してください。
※スマートフォン等を持たない場合は、事前に電報を切る必要があります。
また、自動車等を運転中の方は、緊急速報メールが来たとしても運転に集中し、危険ですので、スマートフォン等の操作をしないようご注意ください。

11:05に東日本大震災クラスの地震が発生したとして、各自安全行動をとるが、急遽変更できる緊急速報メールを活用します。
※スマートフォン等を持たない場合は、事前に電報を切る必要があります。
また、自動車等を運転中の方は、緊急速報メールが来たとしても運転に集中し、危険ですので、スマートフォン等の操作をしないようご注意ください。

共通訓練の内容

1 安全行動

①午前11:00 LuckyFM 茨城放送 AM1197kHz, FM94.6MHz
又はFMはるるん FM76.2MHz を選局

②午前11:05 自分の身を守る安全行動を開始!

※ラジオ放送を聴取できない方は、11:05に、自分の身を守る安全行動を開始してください。

③1分程度で各自訓練終了

自分の身を守る安全行動とは

机の下等で頭を守ることを基本行動とし、屋外では、落下物や車の環境のおそれのある場所や、けがの付着から避避することです。

1 1 1
まず低く 頭を守り 動かない

裏面へつづく

2 災害時を想定した避難情報が 11:05 に配信

①緊急速報メールの配信
市内にあるスマートフォン等に、専用着信音が鳴り響くように設定してください。
【対応機種(メールが受信されない場合など)】
緊急速報メールサービスに対応していないスマートフォン等では、訓練情報を受信できませんので、諦めましょう。また、通話中の場合は、受信できない場合があります。お持ちのスマートフォンの受信の可否等については、各通信キャリアにお問い合わせください。

②X(エックス)の発信
X(エックス)水戸公式アカウント(@kouhou_mito)をフォローすると、アラート機能によるポップアップ配信を受けることができます。また、訓練を実施した方は、ハッシュタグ(#水戸一丸)を活用し、訓練の様子を投稿していただきますようお願いいたします。

③上記に加え、防災行政無線、防災ラジオ、市ホームページ、メールマガジン、LINE、Facebook等で訓練の実施を呼びかけます。

④今回の訓練に合わせて、ハザードマップ等を確認し、近くの避難所や非常用持ち出し品、緊急時連絡先等を各ご家庭で確認しましょう。

臨時災害放送局の実験局を開設します

本訓練では臨時災害放送局を開設し、水戸市役所から実験放送を実施します。
周波数: 77.1 78.8 MHz (FMはるるん(76.2MHz)でも同内容の放送を行います。)
時間: 午前10:00~午前11:30(予定)

臨時災害放送局
災害が発生した時に、被災地における被災者への支援や救援活動等の円滑な実施を確保し、その被害を軽減するために、地方公共団体等が開設する臨時かつ一時の目的のためのFMラジオ放送局です。

災害時には様々な媒体で情報を発信いたします。

防災ラジオ
FMはるるん(76.2MHz)と連携し、緊急時に自動で電報が入り、水戸市からの情報が入手できるラジオです。洪水想定区域や土砂災害警戒区域にお住まいの方、避難行動要支援者に登録されている方などに、無償貸与を行っています。

水戸市メールマガジン
市ウェブサイトなどの情報を、メールアドレスを登録した方へ配信するサービスです。

防災アプリ(Yahoo!防災速報)
設定した地点に隣する並や自宅からの情報を配信できるスマートフォンアプリです。

水戸市公式SNS
LINE, Facebook, X, Twitter

お問い合わせ
水戸市市民協働部防災・危機管理課
〒310-8610 水戸市中央1-4-1
電話 029(232)9152 FAX 029(233)0523
Eメール bousai@city.mito.lg.jp



(写真中央が水戸市長)

「水戸市いっせい防災訓練」における放送訓練の感想と課題

1. 訓練実施まで

- 市が免許人となる場合の手続きについては、煩雑な印象を受けた。
- 訓練のため、関東総合通信局より送信設備を借り受けたが、大雪による道路の通行止めにより、設備搬送に苦勞した。

2. 訓練当日、終了後

- 機材の運用を職員だけで行うことは難しく、FMIぱるるんとの連携を継続していくことの重要性をあらためて実感した。
- 市内の34カ所で受信状況を確認したが、場所によっては(特に屋内)聞きづらいところもあり、実際の運用に際しては検討が必要だと感じた。
- FMIぱるるん(76.2MHz)が浸透しているため、臨時災害放送局の周波数をどのように周知するかが検討が必要。
- 災害発生時に円滑に実施できるかが不安。
- ケーブルロス等の使用した関係で、アンテナからの実効出力が予想より小さかったかもしれず、想定よりエリアが狭かったと思う。
- 普段から運用訓練をしているので、当日の訓練は何も問題なく進行出来た。